

平成 25 年 度

施 策 事 業 実 施 計 画 説 明 書

予 算 付 属 説 明 書

弥 彦 村

# 目 次

## ・平成25年度 一般会計予算

予算編成の背景と基本的な考え方	1
歳入予算の概要	2～5
歳出予算の概要	6～22

## ・平成25年度 特別会計予算

国民健康保険特別会計予算について	23
後期高齢者医療特別会計予算について	24
介護保険特別会計予算について	25
競輪事業特別会計予算について	26
温泉事業特別会計予算について	27

## ・平成25年度 企業会計予算

水道事業会計予算について	28
下水道事業会計予算について	29

## ・平成25年度課別施策事業一覧表

総務課	30
住民福祉課	31～33
産業振興課	34～36
建設企業課	37～38
教育課	39～41

## (補足説明資料)

財政指標について	42
平成25年度各会計予算総括表	43
一般会計の収入内訳	44
一般会計の予算配分	45
一般会計の財源構成の推移	46
一般会計歳出の性質別構成	47
地方交付税の年度推移	48
税収入に関する調	49
競輪事業収益収入の推移	50
歳入歳出予算款別性質別財源内訳	51
歳出予算節別明細表	52
平成25年度一般会計事業別財源内訳	53～58

# 平成25年度 一般会計予算

## 予算編成の背景と基本的な考え方

我が国経済は東日本大震災からの復興需要や政策効果により、夏場にかけて景気回復に向けた動きが見られました。しかしながら、年央以降、世界経済の減速等を背景に、輸出、生産を始めとして下降傾向を示す指標が増え、景気回復の動きは急速な弱まりを見せています。企業マインドの慎重化から、投資は弱く、雇用情勢は改善の動きに足踏みが見られ、また一方で、物価下落は深刻さをまし、過去10年以上にわたりデフレから脱却できない状況が続いていました。

このような中、国政では政権が交代し、平成24年度補正予算（第1号）について閣議決定されました。この補正予算には緊急経済対策として「地域の元気臨時交付金（地域経済活性化・雇用創出臨時交付金）」が計上され、公共事業による景気浮揚に向け大型の財政出動が予定されています。一方、国の平成25年度予算編成においては、国家公務員と同様の給与削減を実施することを前提とした地方公務員給与の削減がうたわれ、地方交付税が前年度比2.2%の減という歳出引締め姿勢も見せています。平成26年4月の消費税増税を目前に控え、税制改正の議論も行われるなど、今後も国政の動向・政策に注視していかなければなりません。

弥彦村においては、歳入面では平成20年度から普通交付税が増加に転じ、税源移譲により住民税の割合が増えたものの、不景気により税収は低下し、譲与税・交付金など減少傾向にあり、厳しい状況が続いています。また、歳出面では扶助費・繰出金の増加や一部事務組合に対する負担金の増大が一般財源を圧迫し、投資的経費への充当財源は年々起債への依存が高まっています。

このような背景のもと、平成25年度の予算編成にあたりましては、健全財政の維持・歳出削減努力はもちろんのこと、村民の福祉の向上と生活の安定を最優先とし、教育、子育て支援の充実、村内の道路網の整備補修、農業、商工業、観光の振興を図る各種施策に対して、限られた財源の最大限活用と有効かつ効率的配分に十分配慮しながら編成いたしました。

# 歳入予算の概要

## 1 款 村 税 924,052千円

平成25年度の村税は、前年度に対して、24,729千円、2.6%の減で計上いたしました。

### ○個人村民税 303,500千円 対前年度 7,000千円 増

平成25年度の個人村民税の予算計上は、平成24年度の課税額をベースとし、変動要因となる影響額を調整して算定いたしました。

平成24年分の個人所得の動向は不況下に加えて、中国との関係が悪化していることで、どのような影響がでているのかが気に掛かるところであります。

そこで個人所得の大部分を占めている給与所得者の動向を探るため、提出された給与支払報告書の一部をサンプルとし、前年分と比較検討いたしました。

その結果、所得減少は当然ながら一部に見られましたが、横ばい又は増加となっている件数も意外と多く、全体としては現状維持に近いという印象を受けました。

サンプル集計の結果では、減少率が1%程度となったことから、この数値を参考として減額分を見積もって計上いたしました。

なお、前年度は株式譲渡による大口課税分がありましたが、この部分においては不安定要素であり、場合によっては譲渡損ということも十分に考えられるため過大な見積もりはせず、前年の3分の1程度に見積もって計上いたしました。

### ○法人村民税 38,001千円 対前年度 2,049千円 減

平成24年度法人村民税の申告状況は前年度を下回っている状況であることから、このことを考慮して平成25年度予算を計上いたしました。

### ○固定資産税 479,501千円 対前年度 29,000千円 減

平成25年度は評価替えの年ではありませんが、土地の価格が依然として下落傾向にあるため、据え置き価格で課税することが課税上の均衡を失うことから修正価格での評価となることや、償却資産についても経年によって減少することになります。家屋の評価は平成27年度の評価替えまで据え置かれ、新築家屋分だけが増加することなどを考慮して計上いたしました。

○軽自動車税 20,400千円 対前年度 220千円 増

12月末現在の保有台帳により、台数を的確に把握し計上いたしました。

○たばこ税 57,500千円 対前年度 1,000千円 減

たばこの消費本数に減少傾向がみられることから平成24年度の実績見込み額を考慮して予算計上いたしました。

○入湯税 25,150千円 対前年度 100千円 増

平成24年度の実績見込み額を考慮して予算計上いたしました。

**2款 地方譲与税 58,000千円**

○地方揮発油譲与税 17,000千円

○自動車重量譲与税 41,000千円

平成24年度決算見込額を考慮して対前年度4,001千円減で計上いたしました。

**3款 利子割交付金 2,500千円**

平成24年度決算見込額を考慮して対前年度500千円減で計上いたしました。

**4款 配当割交付金 1,000千円**

平成24年度決算見込額を考慮して対前年度500千円増で計上いたしました。

**5款 株式等譲渡所得割交付金 300千円**

平成24年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

**6款 地方消費税交付金 79,000千円**

平成24年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

**7款 自動車取得税交付金 15,000千円**

自動車の販売動向や減税分、平成24年度決算見込額を考慮して対前年度2,000千円増で計上いたしました。

**8款 地方特例交付金 4,700千円**

平成24年度決算見込額を考慮して前年度同額で計上いたしました。

**9款 地方交付税 1,256,000千円**

○普通交付税 1,210,000千円

○特別交付税 46,000千円

新たな費目「地域の元気づくり推進費」が設けられ、市町村分1,050億円程度が措置される一方、地方交付税の総額が前年度比2.2%の減となっていることから、平成25年度決算見込額及び基準財政需要額と基準財政収入額の内容を分析し、普通交付税は対前年度30,000千円の減額、特別交付税は対前年度4,000千円の減額で計上いたしました。

**10款 交通安全対策特別交付金 1,000千円**

平成24年度決算見込額を考慮して対前年度100千円増で計上いたしました。

**11款 分担金及び負担金 74,701千円**

平成24年度決算見込額を考慮し対前年度5,700千円増で計上いたしました。

**12款 使用料及び手数料 23,133千円**

平成24年度決算見込額を考慮し対前年度736千円減で計上いたしました。

**13款 国庫支出金 302,665千円**

総務費・民生費・衛生費・土木費・教育費への各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金として交付される額を対前年度60,429千円増で計上いたしました。土木費補助金の社会資本整備総合交付金の増が主な要因となっています。

**14款 県支出金 181,238千円**

総務費・民生費・衛生費・労働費・農林水産業費・商工費・土木費・教育費へと各款にわたり、それぞれ交付基準に基づき負担金・補助金・委託金・貸付金として交付される額を対前年度10,646千円増で計上いたしました。農林水産総合振興事業補助金の増が主な要因となっています。

**15款 財産収入 3,074千円**

村有財産貸付収入が主であり、対前年度319千円減で計上いたしました。

**16款 寄附金 1,009千円**

総務費、民生費、衛生費、観光費及び教育費に対する寄附金を前年度同額で計上いたしました。

<b>17款</b>	<b>繰入金</b>	<b>51,911千円</b>
------------	------------	-----------------

- 温泉事業特別会計繰入金 10,000千円
- 財政調整基金繰入金 38,000千円
- 寄付金積立基金繰入金 3,911千円

対前年度40,911千円の増で計上いたしました。村税・交付税等の一般財源の減少を補てんするため、財政調整基金繰入金を計上いたしました。

<b>18款</b>	<b>繰越金</b>	<b>80,000千円</b>
------------	------------	-----------------

平成24年度の決算見込額を考慮し、前年度同額で計上いたしました。

<b>19款</b>	<b>諸収入</b>	<b>188,817千円</b>
------------	------------	------------------

地域総合整備資金貸付金収入の減を考慮して、対前年度20,101千円減で計上いたしました。

<b>20款</b>	<b>村債</b>	<b>351,900千円</b>
------------	-----------	------------------

財源の不足を補うため、また、世代間の負担を公平にするために以下の事業について村債の発行を予定しました。

農林水産業債 県営ほ場整備に充当するため。

土木債 道路整備、消雪施設整備、弥彦公園整備、下水整備に充当するため。

臨時財政対策債 交付税の減少分を補てんするため。

合計で対前年度74,100千円増で計上いたしました。

以上、歳入予算の主な項目について説明いたしました。健全財政の観点から歳入欠陥が生じないように精査し、それぞれ計上をいたしました。

# 歳出予算の概要

1款	議会費	69,664千円
----	-----	----------

議員報酬、職員の人件費、議会報発行、及び議員政務活動費補助金などの議会活動に係る経費を計上いたしました。

2款	総務費	329,886千円
----	-----	-----------

1項	総務管理費	240,003千円
----	-------	-----------

1.	一般管理費	155,332千円
----	-------	-----------

特別職及び一般職員の人件費並びに一般事務にかかる経費や、職員の資質向上を図るための研修経費、学校・保育園・巡回バスの運転業務委託料、燕・弥彦総合事務組合共通経費にかかる負担金などを計上いたしました。

2.	文書広報費	2,749千円
----	-------	---------

村民の皆さんの紹介や村の行事に関するお知らせ、主要課題に対する特集記事など、皆さんが読みやすくわかりやすい広報紙とするために必要な経費を計上いたしました。

3.	財政管理費	1,155千円
----	-------	---------

予算書作成や庁内の財務会計システムにかかる経費を計上いたしました。

4.	会計管理費	513千円
----	-------	-------

出納事務及び決算書作成にかかる経費を計上いたしました。

5.	財産管理費	44,385千円
----	-------	----------

役場庁舎、公用車、村有財産の維持管理にかかる経費、県央土地開発公社弥彦村事務所保有の「やひこ桜井郷温泉民活関連用地」取得費などの経費を計上いたしました。

6.	交通安全対策費	9,658千円
----	---------	---------

交通事故のない明るいむらづくりを図るため、幼児やお年寄りの皆さんに対する交通安全教育の積極的な推進や、外側線・反射鏡・防犯灯などの施設整備に係る経費を計上いたしました。

7.	自治振興費	9,013千円
----	-------	---------

自治功労表彰経費及び区長、町内会長に対する報償及び行政事務連絡にかかる手数料等を計上いたしました。

8.	企画費	11,752千円
----	-----	----------

弥彦村ホームページの運営経費、弥彦村の将来を担う人材育成の基盤づくり及び個性豊かな地域づくりを目的とする人材育成事業費、豊かな景観を次代に引き継ぐための景観づくり事業費、庁内IT推進事業費をそれぞれ計上いたしました。



9. 簡易郵便局運営費 5, 446千円

矢作簡易郵便局の運営にかかる経費を計上いたしました。

2項 徴税費 58, 230千円

1. 税務総務費 44, 163千円

人件費と各種負担金及び過誤納還付金などに係る経費を計上いたしました。

2. 賦課徴収費 14, 067千円

徴収事務に係る手数料並びに各税目の賦課に係る印刷製本費、郵便料、電算委託料、電子申告システム「エルタックス」等に係る経費を計上いたしました。

3項 戸籍・住民登録費 24, 960千円

1. 戸籍・住民登録費 24, 287千円

行政の基本となる住民記録、戸籍事務の電算処理システム及び住民基本台帳ネットワークシステム等の維持管理にかかる経費を計上いたしました。

2. 一般旅券発給費 673千円

県から事務委譲された、一般旅券申請・交付事務にかかる経費を計上いたしました。

4項 選挙費 4, 883千円

1. 選挙管理委員会費 497千円

委員報酬及び一般事務にかかる経費を計上いたしました。

2. 参議院議員通常選挙費 4, 386千円

7月21日執行予定の参議院議員選挙にかかる経費を計上いたしました。

5項 統計調査費 440千円

1. 統計調査費 440千円

平成25年度は、工業統計調査と住宅・土地統計調査実施に係る調査員報酬などの経費を計上いたしました。

6項 監査委員費 1, 370千円

1. 監査委員費 1, 370千円

監査委員の報酬及び監査活動にかかる経費を計上いたしました。

### 3款 民生費 938,052千円

村民誰もが健康で生き生きと、地域や家庭でその能力を発揮し、自分らしく生活できるよう、継続して必要な福祉諸施策を実施してまいります。

高齢者福祉におきましては、介護保険事業で実施している介護予防事業を補完する形で、生活支援・生きがい対策等を地域包括支援センターと緊密に連携を図りながら各事業を実施してまいります。

障害者福祉におきましては、平成25年4月に障害者自立支援法が改正され障害者総合支援法に改められます。その理念に基づく各事業を確実に実施してまいります。

児童福祉におきましては、弥彦村次世代育成対策行動計画に掲げる、「子どもたちが元気に育つ学びと交流の弥彦」の基本理念の実現に向け、引き続いて取り組んでまいります。

高齢者・障害者・児童を問わず、村民ひとしく安心して健やかに暮らすことができるよう、福祉・保健・医療・介護が一体となったサービスの提供に努めてまいります。

#### 1項 社会福祉費 519,333千円

##### 1. 社会福祉総務費 209,485千円

少子高齢化が進行する中であって、住民のニーズはますます多様化し、行政施策だけでは解決できない問題が数多く発生しており、福祉関係団体と協力するなど地域支え合いの理念のもとで、福祉活動推進に努めるための経費を計上いたしました。

また、地域包括支援センターの一層の機能強化を図るため、所要の委託費や国民健康保険特別会計、介護保険特別会計への繰出金を計上いたしました。

##### 2. 老人福祉費 46,712千円

高齢者が住み慣れた地域で明るく活力のある生活ができるよう、外出支援・軽度生活支援事業等の各種生活支援事業や、老人クラブ補助金を計上いたしました。

また、生涯を健康で生きがいを持って社会活動ができるように、老人クラブが主体となって実施する健康づくり、介護予防事業、生きがいづくり活動等の社会参加を積極的に支援するため、各教養講座の活動経費を計上するとともに、敬老会執行経費について計上いたしました。

##### 3. 後期高齢者医療費 97,333千円

後期高齢者医療制度に係る広域連合への事務費負担金、療養給付費負担金、保険基盤安定繰出金等を計上いたしました。

##### 4. 障害福祉費 129,342千円

障害者総合支援法に基づく、介護給付費、訓練等給付費、自立支援医療給付費、補装具費等の事業費を計上し、地域生活支援事業についても必要な事業費を計上いたしました。

また、高齢者及び身体障害者手帳等の交付を受け、介助を要する方が暮らしやすい

生活ができるよう、住宅整備に要する費用を補助する経費について計上いたしました。

5. 高齢者福祉施設費 28,897千円

高齢者福祉増進のための施設として、観山荘、生活支援ハウス、高齢者総合生活支援センターの管理運営費を計上いたしました。

6. ひとり親家庭福祉費 4,217千円

ひとり親家庭の福祉向上のため、医療費助成事業にかかる経費を計上いたしました。

7. 地域交流施設管理費 3,347千円

保健、福祉、生涯学習事業等を通じ、地域住民の憩いの場や世代交流の場としての利用促進を図るための施設管理費を計上いたしました。

2項 児童福祉費 418,719千円

1. 保育園費 235,841千円

保育園運営にかかる保育士の人件費を始め、充実した保育サービスを実現するための経費を計上いたしました。

2. 児童手当支給事業費 144,936千円

「児童手当」の支給に要する経費を計上いたしました。

3. 児童健全育成事業費 23,307千円

村内3か所で実施している放課後児童クラブ運営経費を計上いたしました。

4. 子育て支援事業費 14,635千円

子育て支援事業の拠点である地域子育て支援センターの運営経費、乳児の紙おむつ購入助成費、チャイルドシート購入費用の助成経費、平成27年度より始まる子ども子育て新制度に関するニーズ調査委託費及び児童虐待等に対応するための要保護児童対策地域協議会の経費を計上いたしました。

## 4款 衛生費 269,117千円

第一期特定健診・特定保健指導計画に基づき、健康診査・保健指導事業を行い5年間が経過いたしました。これまでの実績や国民健康保険の医療費分析をもとに評価を行い、本村特有の疾病構造をもとに第二期計画を策定します。特定健診の受診率の向上に取り組むとともに、特定保健指導の実施率向上と充実に努めてまいります。特に生活習慣病予防対策として、糖尿病や高血圧・さらにがん検診受診率の向上を目指し、早期発見、早期治療でがんによる死亡者の減少に取り組んでまいります。

また、子どもを欲しいと願いながら不妊に悩むご夫婦への特定不妊治療費の助成や高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成を新たに実施してまいります。中学生の女子を対象とした子宮頸がん予防、0歳から4歳児を対象としたインフルエンザb型（ヒブ）、小児用肺炎球菌予防のワクチン接種が義務化され、引き続き全額公費で継続するほか、子どもインフルエンザワクチン接種費用を助成します。生まれてから中学校を卒業するまでの通院・入院医療費助成などを実施し、健康で安心して暮らすことのできる福祉保健体制の充実に努めてまいります。

### 1項 保健衛生費 171,556千円

#### 1. 保健衛生総務費 73,444千円

保健指導体制の充実に係る経費や公的団体等への負担金及び補助金などを計上いたしました。平成21年に食育推進計画を策定し各期における食育のテーマを掲げ、4年間取り組んでまいりました。この度食育推進計画を見直し、第2次計画策定に取り組むと同時に関係機関と連携をとって、さらに食育を推進してまいります。

また、後期高齢者を対象とした特定健診に係る委託経費を計上いたしました。

#### 2. 予防費 40,854千円

特定健診や各種がん検診事業、特定保健指導関連事業等を実施します。

予防接種法に基づくもののほか、肺炎球菌による感染を予防し重症化を防ぐため高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成を新たに実施いたします。これら予防接種を医療機関において適切に受けられるよう委託経費や、自殺予防対策として高齢者や働き盛りの人へのアプローチ、相談員や精神科医による心の相談事業費などを計上いたしました。

#### 3. 母子保健費 33,383千円

妊婦や乳幼児に対する各種健診での診察や妊婦一般健診、乳児一般健診への委託費、妊産婦や新生児の助産師訪問指導経費、特定不妊治療費補助金を計上いたしました。

定期的な健診の受診率の向上や内容の充実に図り、離乳食相談、赤ちゃん相談等の相談事業を定期的に開催します。インストラクターによる赤ちゃんマッサージ教室を充実させると共に、保健師による2～3ヶ月児の訪問も行い、子育て支援の充実に努めてまいります。

さらに、乳歯のう蝕予防対策として1歳のお誕生健診での歯科健診・フッ素塗布の実施と、3カ月毎の定期的な歯科健診とフッ素塗布を4歳まで行い、保育園でのフッ素洗口につなげることで乳歯から永久歯への一貫したむし歯予防対策に取り組んでまいります。

4. 環境衛生費 21,556千円

職員の人件費計上の他、ごみの分別の徹底、資源回収等の推進でごみの減量化とリサイクル活動の普及に係る経費を計上いたしました。

5. 保健センター費 2,319千円

保健センターの維持管理経費を計上いたしました。

2項 清掃費 97,561千円

1. 塵芥処理費 86,700千円

村内214カ所のごみ収集ステーションにおける、週5回5分別方式によるごみ収集業務委託料、村内27カ所のリサイクルステーションにおける、月2回7分別による資源ごみの収集業務委託料、粗大ごみの戸別収集に伴う業務委託経費及び燕・弥彦総合事務組合環境センターでの処理に係る経費を計上いたしました。

2. し尿処理費 10,861千円

し尿処理については、下水道未加入世帯のし尿等を年間約640キロリットル収集、処理しております。収集業務委託料、し尿処理に係る経費を計上いたしました。

5款 労働費 28,203千円

県内の雇用情勢は、2008年のリーマン・ショック以降、低迷が続いていましたが、有効求人倍率が2010年以降改善しているほか、失業率も低下傾向にあるなど、緩やかに持ち直してきたものの、このところ改善の動きに足踏みがみられます。また、企業の業況感に比べて有効求人倍率の改善の勢いが弱いほか、失業率もリーマン・ショック前の水準まで回復していないなど、雇用情勢の改善ペースの遅さが目立っています。

このような状況のなか、弥彦村商工会、巻職業安定所等関係機関と緊密な連携を図りながら、雇用安定・福利厚生及び組織活動の支援に取り組んでまいります。

1項 労働諸費 28,203千円

1. 労働諸費 28,203千円

勤労者の組織活動支援といたしまして、勤労者協議会補助金、労働災害防止協会補助金、弥彦村シルバー人材センター補助金、勤労者への融資確保のため労働金庫への預託金、広域勤労者福祉サービスセンターの運営経費等を計上いたしました。

また、地域雇用の創出を目的に、県の緊急雇用創出事業を委託事業で実施するため委託費を計上いたしました。

## 6款 農林水産業費 172,053千円

本村の基幹産業である農業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況下にあります。

平成23年度より、農業者戸別所得補償制度が、意欲ある農業者が農業を継続して行える環境を整えるため本格実施されました。事業の効果について様々な意見がありますが、国の行ったアンケート調査によると、多くの人が農家所得の下支えに一定程度の効果があったと回答しており、本村においても、平成24年度は190戸が加入しました。

本年度予算につきましては、「弥彦村水田農業ビジョン」の実現と生産調整の実行性確保に向け、「消費者重視・市場重視」の立場に立った「需要に即応した売り切る米づくり」を積極的に推進するとともに、米以外の振興作物である枝豆を中心とした他作物との複合経営並びに付加価値のある特別栽培米や生分解性マルチ等導入による環境保全型農業を推進し、各種支援策を講じてまいります。

### 1項 農業費 167,827千円

#### 1. 農業委員会費 4,859千円

農業委員会に関する法律に基づき、農地法及び農業経営基盤強化促進法等の適正な執行と委員報酬など委員会運営に必要な経費並びに各種研修費等を計上いたしました。

#### 2. 農業委員会事務局費 16,566千円

事務局職員の人件費計上の他、各関係法令の適正な運用に努めるとともに農地転用関係の土地利用調整、権利移転調整、農地集積に係る農業経営基盤強化促進法、農地保有合理化事業の推進、更には農業者年金の窓口など、農地行政の確立と農業経営の改善等に対処するための経費を計上いたしました。

#### 3. 農業総務費 16,519千円

農業振興にかかる職員の人件費及び事務費に係る経費を計上いたしました。

#### 4. 農業振興費 33,352千円

依然として厳しい状況にある農業において、経営体育成並びに無農薬無化学肥料栽培米及び減農薬減化学肥料栽培米の生産拡大など環境保全型農業を推進し、消費者ニーズに即応できる稲作振興を図るとともに、複合経営推進のために必要な予算と、水稻の適期共同防除の経費を計上しました。加えて、青年就農給付金、有害鳥獣駆除、畜産法定伝染病予防の実施、農業資材の廃棄処理に係る助成や缶詰等農産物加工等に係る経費を計上いたしました。

#### 5. 農地費 49,639千円

農道砂利敷、国・県営かんがい排水事業や経営体育成基盤整備事業負担金及び農地・水保全管理支払事業、環境保全型農業直接支払事業の負担金を計上いたしました。

#### 6. 水田農業構造改革推進事業費 21,890千円

生産調整達成を目標に農家組合、JA等関係機関団体等と緊密な連携を図りながら大豆・枝豆生産の団地化、複合経営による農家所得の向上を目指し、売り切る米づく

りなどの各種施策への支援等に係る経費を計上いたしました。

7. 農振一般管理事業費 335千円

農業振興地域整備計画により生ずる事務に必要な経費を計上しました。

8. 農業経営基盤強化対策事業費 3,210千円

農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定による経営規模拡大の更なる推進と、認定農業者の育成及び利用集積促進のための啓蒙活動等に係る経費及び農地集積協力を計上いたしました。

9. 農村環境改善施設管理費 6,731千円

農村環境改善センター及び御新田広場の管理運営費を計上いたしました。

10. 国土調査事業費 14,726千円

平成23年度に現地調査を行った第33計画区の面積計算・図面作成、平成24年度に現地調査を行った第34計画区の細部測量及び新たに第35計画区（大字観音寺字中沢、下山地内）の現地調査に係る費用を計上いたしました。

2項 林業費 4,226千円

1. 林道費 1,060千円

林業振興に対応するため、林道の維持管理に係る経費を計上いたしました。

2. 林業振興費 3,166千円

弥彦公園、城山森林公園等松くい虫被害木の伐採・樹幹注入事業並びに黒滝城址森林公園管理委託料等及び城山森林公園内の園路補修費等を計上いたしました。

## 7款 商工費 227,340千円

商工業の振興につきましては、依然として厳しい経済情勢の中、各事業所への資金確保のため制度資金の預託により制度融資の充実を図るとともに、商工会及び金融機関等関係団体との連携強化により経営の安定化を図ってまいります。

観光客入込客数につきましては、「2009年新潟県大観光交流年」による集客効果が一段落するなか、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響による出控えが懸念されていましたが、全体的にはほぼ例年並みとなりました。

県では、2014年4月から6月を期間とし、JRによる「新潟デスティネーションキャンペーン」が開催されることから、今年の春からキャンペーンに向けた取り組みを行い、魅力あふれる地域づくりで観光客の誘致を図るために、本県の強みである「食」を前面に出した取り組みを推進するとともに、首都圏における宣伝を強化していきます。村でも、今年完成する防災多目的施設を有効的に活用し、観光協会、旅館組合等と一体となって更なる誘客活動・観光イベントの充実を図り、滞在型観光地としての魅力ある観光地づくりを推進いたします。10月には「全国門前町サミット」を開催することから、全国に向け観光地「弥彦」を発信する絶好の機会と捉え、受け入れ体制の整備及び宣伝を進めてまいります。

また、マスメディア、広告看板、印刷物等による宣伝のほか、広域観光時代に対応するためインターネットによる観光情報発信を積極的に行うとともに、関連市町村との相互連携を一層深めるなかで、より効果的な誘客宣伝活動に努めてまいります。

### 1項 商工費 227,340千円

#### 1. 商工総務費 13,273千円

職員の人件費や誘客宣伝に係る旅費を計上いたしました。

#### 2. 商工振興費 143,916千円

商工業の振興を図るため、商工会等の関係機関への活動補助、各事業者への経営資金融資の円滑化を進めるための資金預託などに係る経費を計上いたしました。

#### 3. 観光費 61,014千円

観光施設の充実を図るため、駅前駐車場や公衆トイレ等の維持管理に係る経費と誘客宣伝活動経費及び観光イベント（湯かけまつり・燈籠まつり・菊まつり等）事業や全国門前町サミット開催事業費、温泉振興対策補助金、観光協会補助金など魅力ある観光地整備振興に係る経費を計上いたしました。

#### 4. 公園管理費 9,137千円

弥彦公園、城山森林公園、大戸ファクトリーパークの維持管理、施設修繕に係る経費を計上いたしました。



## 8款 土木費 705,051千円

道路等は均衡ある地域の発展を図り、活力とゆとりある地域社会の形成と生活基盤を改善するものであります。

とりわけ村道は、住民に最も密着した生活と生産の場をつくり、豊かな地域社会を築くもので、これらの整備としまして、「社会資本整備総合交付金」の一環として、本年度より着手する「都市再生整備計画事業」に基づき、緊急度に応じたところの村道新設改良整備事業を推進し、快適な集落環境を図るとともに、施設維持管理や交通安全施設の整備に努めてまいります。

また、冬期間安全で円滑な道路交通を確保するために、消雪施設の維持修繕に努めるとともに、23年度より着手した村山地内の消雪施設再整備事業を推進し、冬期間の道路交通確保に万全を期してまいります。

### 1項 土木管理費 16,167千円

#### 1. 土木総務費 16,157千円

職員の人件費並びに負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

### 2項 道路橋梁費 234,532千円

#### 1. 道路維持費 52,028千円

村道の維持修繕等の工事費として35,000千円及び管理に係る経費や道路照明電気料等を含めた経費を計上いたしました。

#### 2. 道路新設改良費 99,176千円

安全で円滑な交通確保と交流空間の整備を図るため「社会資本整備総合交付金」の都市再生整備計画事業を活用した村道の改良整備を推進する経費、バリアフリー対応の公衆トイレ及び観光交流センター整備を計上いたしました。

#### 3. 雪害対策費 83,328千円

主要村道で冬期間、生活道路の安全で円滑な交通確保を図るため、除雪機械借上料や消雪施設の維持管理にかかる経費を計上した他、23年度より着手した「消雪パイプフレッシュ事業」を活用した消雪施設再整備に係る経費を計上いたしました。

### 3項 河川費 1,106千円

#### 1. 河川費 1,106千円

一級河川の維持保全事業及び普通河川の維持に関する負担金等業務に係る経費を計上いたしました。

### 4項 住宅費 7,039千円

#### 1. 住宅総務費 4,830千円

安全安心して暮らせるまちづくりを目指し危険性の高い木造住宅の耐震診断及び改

修費用に対する助成金、また、緊急経済対策として建築関連業者の仕事確保と快適な住環境づくりを目的とした住宅リフォーム助成金を計上しました。

2. 村営住宅管理費 2,209千円

村営住宅の維持管理に係る経費を計上いたしました。

5項 都市計画費 103,207千円

2. 公園費 103,164千円

施設の老朽化が目立つ都市公園「弥彦公園」における安全・安心を図るため、社会資本整備総合交付金事業の一環として、園路のバリアフリー工事、階段ベンチ改築更新工事等を計上いたしました。また児童遊園地で安全に安心して遊べるよう遊具の点検・修理に伴う経費等を計上いたしました。

6項 下水道費 320,000千円

1. 下水道整備費 320,000千円

特定環境保全公共下水道事業の運営費に係る経費を公共下水道事業会計繰出金として計上いたしました。

7項 下水整備事業費 23,000千円

1. 下水整備事業費 23,000千円

排水路整備工事費として計上いたしました。

## 9款 消 防 費 251,120千円

災害発生時に、村民の生命と財産を守る体制づくりに日夜努力するとともに、火災等の発生を未然に防ぐ啓蒙活動を行っております。また、消防団の士気高揚と組織強化の支援も併せて実施しております。

防災行政無線については、常時整備点検を行い支障のないよう努めてまいります。

### 1項 消 防 費 251,120千円

#### 1. 常備消防費 221,879千円

燕・弥彦総合事務組合への負担金205,442千円及び消防本部庁舎等建設特別負担金14,066千円、昨年度から引き続きデジタル無線等整備事業費特別負担金として、2,371千円を計上いたしました。

#### 2. 非常備消防費 18,299千円

消防団に係る経費について、燕・弥彦総合事務組合に対する消防団事務経費負担金として計上いたしました。

#### 3. 消防施設費 3,103千円

消火栓の整備や集落の消防施設老朽化等に伴う整備費補助金を計上いたしました。

#### 4. 災害対策費 7,839千円

防災行政無線にかかる維持修繕費・保守点検等の経費、災害時の備蓄食糧にかかる経費、新しく完成した災害避難施設の備品購入にかかる経費を計上いたしました。

## 10款 教育費 291,892千円

教育の振興につきましては「弥彦村教育振興計画大綱」並びに「弥彦村第五次総合計画」を基軸として、生涯各期にわたる学習の充実と進展を図り、弥彦村だからできる教育を展開し、学校教育、社会教育、社会体育の振興と充実、教育環境の整備を効率的に進めます。

学校教育では、これまで取り組んできた「学力の向上」「心の教育の推進」「体位・体力の向上と食育の推進」「特別支援教育の推進」の一層の充実を図ります。また、学校の環境整備事業を順次実施いたします。

「学力向上」対策として、学習指導支援講師を小学校に4名、中学校に4名を村独自で配置し、学力の一層の向上を目指します。また、昨年に引き続き、学習指導支援講師を有効に活用して、中学校3年生対象のサマースクール（9日間）を実施し、学力の向上はもとより、学習方法の習得、学習習慣の定着を目指します。

保・小・中学校連携の推進については、学習面、生活面ともに緊密に連携して小・中一体の教育活動を展開し、中1ギャップの解消に努めるとともに、保育園と小学校低学年の指導計画に一貫性をもたせ、スムーズな移行ができるようにしてまいります。

「心の教育の推進事業」につきましては、過去の実績と成果を踏まえて、児童・生徒の夢と希望を育てる事業を充実させるとともに、明るい挨拶、気持ちのよい返事など生活の基盤になる基本的習慣の育成に、引き続き取り組んでまいります。

心身に障がいを持つ児童・生徒に対する特別支援教育では、介助員を中学校に1名増員し、小学校6名、中学校2名を配置し万全を期してまいります。

地域に開かれた学校づくりを推進するため、学校の教育活動や運営について自己評価及び外部からの関係者評価を行い、情報の提供に努めます。小・中学校に設置されている学校評議員の有効な活用を図るとともに、学校だよりを地域に回覧するなどして村民に児童・生徒の活動の様子を随時お知らせします。

通学路等における子どもの安全確保のため、学校ごとに安全マニュアルの点検・整備を図り、安全教育の推進に万全を期します。また、保護者、地域、関係団体と緊密な連携のもとに、セーフティスタッフを更新し村をあげての安全推進体制の整備に努めます。

国際化に対応して小・中学校では生きた英語に触れる機会を充実するため、外国人による英語指導講師を引き続き配置いたします。また、小学校高学年での外国語活動の時間に有効に活用してまいります。

村としてSSWR（スクールソーシャルワーカー）を委嘱し、いじめや不登校対策だ

けでなく、子育て支援相談員として幼児から18歳までの児童生徒及び保護者を対象にした支援に力を注いでまいります。

社会教育では、村民が生涯を通じて「健康で生きがいのある生活」を営むことができるよう、その基盤整備と各種活動を推進します。文化芸術振興事業では、コミュニティセンターを拠点に、引き続き「弥彦を描く」写生会や公募展の他「にいがたの写実作家展～それぞれのまなざし～」を開催いたします。

弥彦の丘美術館の自主企画につきましては、『浦上義昭 日本画展「墨と彩」』を皮切りに、年間6回の展覧会を開催いたします。

本年も多くの方々に文化芸術にふれる機会を提供し、あわせて弥彦村の活性化を図ることに努めます。

文化会館の施設設備の管理運営につきましては、専門業者による保守点検を実施し、効率的な運営を図ってまいります。

指定文化財及び登録文化財につきましては、本年度も引き続き、保護及び活用に努めてまいります。

社会体育では、誰もが楽しみながら体力向上や健康づくりを行うことができるコミュニティスポーツを軸とした「弥彦ワールドカップ」事業を推進し、各集落の推進員を中心にその普及に努めます。

体育施設につきましては、新体育館を健康増進のための施設として活用すると共に、その他既存の施設につきましても、効率的な維持管理に努めます。

学校部活動と社会体育との連携強化をはかり、子どもが自分のやりたいスポーツができる環境の整備に努めてまいります。

## 1項 教育総務費 82,172千円

### 1. 教育委員会費 1,935千円

教育委員報酬、旅費等の経費を計上いたしました。

### 2. 事務局費 79,337千円

特別職及び一般職員の人件費、各種負担金、就学援助費及び奨学金貸与事業費の他、学力向上対策として小学校4名、中学校4名の学習指導支援講師、管理指導主事、図書室司書、英語指導助手、子育て支援相談員（SSWR）の賃金、教師用パソコンリース料等を計上いたしました。

### 3. 教育活動推進事業費 900千円

「心の教育」事業推進に係る経費を計上いたしました。

2項 小学校費 64,283千円

1. 学校管理費 39,624千円

用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、児童及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、維持修繕費、環境整備工事費、備品購入費等の学校管理に必要な経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 5,250千円

講師謝礼、教材費、学力検査費、教材備品・図書購入費等の教育振興に必要な経費を計上いたしました。

3. 給食費 18,709千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、調理室修繕費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 700千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

3項 中学校費 47,408千円

1. 学校管理費 28,043千円

用務員人件費、光熱水費、燃料費、施設保守委託料、火災保険料の他、生徒及び学校教職員健康管理費、特別支援学級介助員賃金、各種検診委託料、コンピューターリース料、維持修繕費、環境整備工事費、備品購入費等の学校管理に必要な経費を計上いたしました。

2. 教育振興費 3,335千円

外部指導者謝礼、教材費、学力検査費、教材備品・図書購入費、校外活動補助金等の教育振興に必要な経費を計上いたしました。

3. 給食費 15,770千円

調理員人件費、給食用消耗品費、給食用備品購入費、調理室修繕費、給食用自主流通米補助金等の経費を計上いたしました。

4. 総合的学習支援事業費 260千円

総合的学習に関連する経費を計上いたしました。

4項 社会教育費 70,536千円

1. 社会教育総務費 20,616千円

職員の人件費、美術館長の賃金、社会教育委員の費用弁償等を計上いたしました。

2. 公民館費 7,566千円

公民館の維持管理費、図書室運営費、美術展開催経費、新潟県アマチュア囲碁将棋

名人戦の経費等を計上いたしました。

3. 社会教育活動総合事業費 781千円

成人式、成人教育事業、青少年教育事業、ブックスタート事業等の経費を計上いたしました。

4. 文化財保護費 1,897千円

弥彦参道杉並木保存会への補助金、村指定の天然記念物矢作二本松の樹勢回復事業費等を計上いたしました。

5. 総合文化会館費 30,093千円

会館施設の光熱水費、施設設備保守点検等の維持管理経費、自主事業経費等を計上いたしました。

6. 美術館費 6,792千円

弥彦の丘美術館の事業経費及び維持管理経費を計上いたしました。

7. 旧武石家住宅費 2,791千円

旧武石家住宅の管理費及び公開活動事業費を計上いたしました。

5項 保健体育費 27,493千円

1. 保健体育総務費 13,976千円

職員の人件費、体育指導委員（スポーツ推進委員）の報酬、村民体育祭や弥彦ワールドカップの開催経費、体育協会委託料、スポーツ少年団補助金などを計上いたしました。

2. 体育施設費 13,517千円

各種体育施設の光熱水費、施設設備保守点検等の維持管理経費や施設修繕費などを計上いたしました。

11款	災害復旧費	1,750千円
-----	-------	---------

1項	土木施設災害復旧費	1,750千円
----	-----------	---------

1.	ガケ崩れ災害復旧費	1,750千円
----	-----------	---------

県への急傾斜地崩壊対策事業負担金を計上いたしました。

12款	公債費	312,657千円
-----	-----	-----------

1項	公債費	312,657千円
----	-----	-----------

1.	元金	275,268千円
----	----	-----------

村債発行に伴う元金償還分を計上いたしました。

2. 利 子 37,389千円

村債発行に伴う利子償還分37,289千円の他一時借入金利子償還分100千円を併せて計上いたしました。

13款 諸支出金	210千円
----------	-------

1項 積立金	210千円
--------	-------

1. 財政調整基金費 100千円

財政調整基金への積立金を計上いたしました。

2. 寄付金積立基金費 10千円

寄付者の意向に添った使途に活かすよう基金で保管を行うものです。

3. 減債基金費 100千円

減債基金への積立金を計上いたしました。

14款 予備費	3,005千円
---------	---------

予備費は、予算外の支出または予算超過の支出にあてるため計上いたしました。

以上、目的別歳出予算の概要について説明いたしました。



# 平成25年度 特別会計予算

## 国民健康保険特別会計

国民健康保険は制度開設以来、我が国における国民皆保険体制の中核として地域住民の医療の確保と健康の保持増進に大きな役割を果たしてまいりました。

しかしながら、急速な高齢化の進展や医療技術の高度化を背景に医療費は年々増加する一方、医療費を保険料（税）で支える被保険者の負担能力は雇用情勢の悪化等を背景に一層厳しく、保険者の財政運営は極めて困難なものとなっております。

本村の国保財政は厳しい状況に置かれていますが、平成23年度の税収納率が96.12%、また特定健診の受診率も県平均39.6%のところ56.3%でありました。今年度においては、さらに保健事業の充実を図り、被保険者の健康の保持、増進に努めるとともに、医療費の抑制と適正化に取り組んでまいります。

本村国保においては、今年1月末現在で加入世帯数1,177世帯、被保険者数2,152人で加入率はそれぞれ42.92%、24.99%となっており、昨年度並みに推移しています。

今後予想される新国保制度改正について、現在国では都道府県を単位とした広域化も視野に入れて検討されております。

### 1 保険給付事業

給付費の推計といたしましては、基本的には、平成23年度実績と近年の実績見込みをベースとし、段階的な退職医療制度の廃止を踏まえ、本村の実情を勘案したなかで保険給付費として558,612千円（前年度比21.6%増）を計上いたしました。

### 2 保健事業

特定健康診査等事業費といたしまして5,261千円、人間ドック助成費、特定保健指導等、健康管理に要する事業経費に4,702千円、生活習慣病予防対策として、特定健診未受診者把握及び受診勧奨実施事業費、家庭訪問事業費3,333千円の計13,296千円を計上いたしました。

その他、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、介護納付金、共同事業拠出金等の支出を含め、歳入歳出それぞれ849,000千円を計上いたしました。

## 後期高齢者医療特別会計

この制度は、平成20年4月1日より開始され、新潟県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、資格管理、給付管理、財政運営等を行い、村は、主に各種申請の受付や保険料の徴収に係る事務を行っています。

一方、加入者は、村に保険料を納め、医療機関にかかった医療費の1割（現役並の所得者は3割）を負担して医療を受けます。

被保険者数は制度開始時の1,056人から25年1月末時点で1,134人、対人口比13%となり加入者数も増加してきています。

保険料については、24年度に改定の年度でしたが、広域連合において剰余金と財政安定化基金を活用することにより同額に据え置かれ、所得割7.15%、均等割35,300円とされました。

また、被保険者の保険料負担につきましては、所得の低い方や新たに保険料を負担することとなる被用者保険に加入していた方の保険料負担は、制度開始後に改正が行われ、引き続き軽減措置が講じられます。

一人当たり保険料年額は、軽減前で60,844円、軽減後は42,544円と試算されています。

### 歳入歳出予算の概要

歳入の主なものは、保険料41,316千円、保険基盤安定繰入金16,506千円を計上いたしました。

また、歳出の主なものは、総務費3,335千円、広域連合納付金57,822千円を計上いたしました。

## 介護保険特別会計

介護保険制度は、介護を要する状態となっても、できる限り自宅で自立した日常生活を営めるように、必要な介護サービスを総合的・一体的に提供する制度として国民の共同連帯の理念に基づき平成12年4月に創設されました。平成25年度は第5期事業計画の中間の年度になります。

高齢化が進み、介護認定者やサービス利用者の増加に伴い増え続ける介護給付費に対し、この制度が長期的、安定的に継続できるよう、予防給付を基本として重度化しないよう必要な自立支援のサービスを提供してまいります。

介護サービスのニーズが多様化する中、住み慣れた地域で生き生きと自分らしく暮らしていけるように、高齢者の生活状況を把握し、生活状態にあった介護（予防）サービスを提供できるよう居宅サービスの充実、介護予防教室やリハビリの継続・強化に努めてまいります。

この制度の運営は、市町村が保険者となり、要介護認定・保険料賦課徴収・予防給付を含む保険給付及び地域支援事業等の費用支払等の一連業務を行い、給付等に必要な費用は、国、県、村の財政負担及び被保険者からの保険料により特別会計で運営しております。

### 1 保険給付事業

歳出予算の主なものとして、介護サービス等給付費679,906千円、介護予防サービス等給付費42,249千円、特定入所者介護サービス等費20,700千円を計上いたしました。

### 2 地域支援事業

地域支援事業は、要支援・要介護状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、介護予防事業を実施しております。主な事業として、理学療法士や作業療法士による「元気の出るリハビリ教室」を桜井の里に委託して行ってまいります。

また、地域包括支援センターによる一貫・連続的なマネジメント業務により、これまでの各種介護予防事業を更に効率的効果的に行い、より一層の介護予防を推進してまいります。

さらに、栄養のバランスのとれた食事を提供することで疾病予防と安否確認を行う配食サービスや、介護者等の経済的負担の軽減を図る紙おむつの支給等を行い在宅生活の支援を行ってまいります。

## 競輪事業特別会計

平成24年1月から12月までの全国競輪場での総売上高は、6,146億9,947万3,300円（対前年比103.7%）となり、221億5,650万900円増加しました。

一見、売上の減少に歯止めがかかったように思われますが、震災の影響により開催日数が少なかった一昨年に比べ167日増加したことが主な要因であり、1日平均売上高でみると2億4,134万2,500円（対前年比96.9%）となり、762万5,100円減少しています。

しかしながら平成25年に入ってから記念競輪は、70億円前後の売上を保持するとともに、2月の全日本選抜競輪（GI）は、売上高111億円を超え対前年比115.6%という驚異的な数字を記録し、売上回復の兆しが現れています。

まだ不透明なところはあるものの、この明るい兆しが今後継続することを期待し、弥彦競輪場では3年連続となる「第22回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント（GI）」を7月12日（金）から7月15日（月／祝）まで開催いたします。

売上額は、昨年度の実績を勘案し102億円を計上いたしました。

今回の開催は、特に場内の雑踏整理に重点を置き、未然の事故防止に努めるとともに、宮家、警察当局、関係団体との連携を密にし、警備体制に万全を期してまいります。

場内イベントにつきましては、狭い場内を効果的に使用し、お客様に喜んでいただけるイベント等により集客を図るとともに、費用対効果を十分に勘案の上、関係団体と調整を図り効果的な広告宣伝を実施し、売上目標の達成に努めてまいります。

また、FⅠ・FⅡの普通開催につきましては、昨年度の売上実績を勘案し、50億円を計上いたしました。

普通競輪では、8月上旬に関東カップ（FⅠ）の開催を予定しており、関東の有力場のほとんどが場外を開設してくれることから、かなりの売上が期待できます。

ガールズケイリンにつきましては、上半期でこの関東カップと6月下旬のFⅡの2節を実施する予定です。

女子選手は、選手会新潟支部所属選手1名を含む18名が5月後半に早期デビューいたしますので、合計51名となりこれまで以上に白熱したレースが期待できます。

一方歳出面では、施設の老朽化により毎年多額の修繕費を要しており、故障が多い一部の投票機器や映像機器の入れ替えも必要となっています。

普通開催においては、FⅡにおけるレース数の削減や選手賞金の減額による効果は見込めますが、依然として厳しい開催運営となりますので、コスト・費用対効果を意識し開催経費の削減に努めてまいります。

## 温泉事業特別会計

温泉事業につきましては、やひこ桜井郷温泉・湯神社温泉の温泉施設の適切な管理運営と維持修繕を実施し、安定的な給湯に努めてまいります。

歳入につきましては、温泉使用料22,984千円（前年比96.6%）、前年度繰越金2,015千円、預金利子1千円の総額25,000千円を計上いたしました。

歳出につきましては、観音寺温泉事業費14千円、桜井郷温泉事業費11,943千円、湯神社温泉事業費4,052千円、公債費6,606千円などを計上いたしました。また、一般会計への繰出金を昨年より2,000千円増の10,000千円計上いたしました。

# 平成25年度 公営企業会計

## 水道事業会計

高区配水池配水管の更新事業の補助事業分L=4,600mについては今年度完了し、引き続き単独事業分L=800mに着手いたします。

また、安全な水の安定供給と有収率を向上させ安定経営を図るため、漏水調査及び浄水施設の計画的な修繕・更新を行います。

経営状況につきましては、昨今の経済状況等により売り上げの増加は望めず厳しい状況であります。経費の節減をはじめ、安全な水を安定して供給するため施設の整備・点検を行い、適切な管理運営に努めてまいります。

収益的収支のうち収入につきましては、水道使用料218,601千円（前年比99.3%）を含め総額221,321千円、支出につきましては、浄水及び給水費64,703千円、総係費15,784千円、企業債利息22,898千円（前年比100.1%）など総額210,419千円を計上し、利益10,902千円を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、企業債20,000千円、国庫補助金20,000千円、支出につきましては工事請負費128,000千円（前年比66.3%）、企業債元金償還金52,294千円（前年比102.2%）など総額194,105千円を計上いたしました。

### 支出予算の概要

#### 1. 浄水及び給水費 64,703千円

水質試験他委託料として14,302千円、浄水設備機器修理・配水本支管修理・送水ポンプ整備・メーター修理及び取替費など修繕費として17,833千円、その他動力費10,608千円、薬品費4,805千円等を見込みました。

#### 2. 総係費 15,784千円

事業に係る職員人件費及び料金・会計システム保守委託料、システム機器賃借料などを見込みました。

#### 3. 配水施設費 141,811千円

老朽化した高区配水池送水管布設替工事費60,000千円、その他の工事請負費、68,000千円、高区配水池単独部の測量設計委託費1,500千円等を見込みました。

## 特定環境保全公共下水道事業会計

昭和52年度に事業認可を受けて鋭意、事業の推進を図ってまいりました。現在、普及率99.8%、水洗化率86.7%となっております。

西川流域下水道接続事業を完了しましたので、昭和57年3月に供用開始いたしました終末処理場は平成25年3月に廃止し、今年度より弥彦ポンプ場及び弥彦中継ポンプ場を稼働して、西川流域下水道での処理を開始いたします。

経営状況につきましては、依然厳しい状況ではありますが、安定経営のため今後も加入促進に努めるとともに経費の節減を図ってまいります。

収益的収支のうち、収入につきましては、下水道使用料158,760千円（前年比99.4%）、一般会計負担金・繰入金につきましては、300,000千円など総額458,766千円、支出につきましては、管渠及びポンプ場費157,057千円、企業債支払利息94,464千円（前年比91.6%）など総額446,425千円を計上し、12,341千円の利益を見込みました。

また、資本的収支のうち、収入につきましては、一般会計出資金20,000千円、企業債84,000千円、国庫補助金51,000千円など155,800千円を計上し、支出につきましては、工事請負費87,000千円（前年比65.4%）企業債元金償還金251,541千円（前年比102.8%）など総額385,810千円を計上いたしました。

### 支出予算の概要

#### 1. 管渠及びポンプ場費 157,057千円

ポンプ等機械修理・管渠等修繕・不明水対策修繕など修繕費として16,263千円、弥彦ポンプ場・弥彦中継ポンプ場の管理他委託料として20,019千円、その他動力費17,760千円、汚水処理負担金100,000千円等を見込みました。

#### 2. 総 係 費 6,110千円

料金・会計システム保守委託料、システム機器賃借料などを見込みました。

#### 3. 下水道建設費 134,269千円

弥彦ポンプ場管理棟耐震工事60,000千円など工事請負費87,000千円、管渠・ポンプ場（管理棟）長寿命化計画策定費20,000千円など委託費として42,000千円、流域下水道建設事業負担金4,475千円など負担金及び出せん金として5,269千円を見込みました。

## 平成25年度 課別施策事業一覧表

### 【総務課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>総務費</b> 一般管理費	155,332	・通園通学送迎と巡回バスの運行	マイクロバス運転業務委託料 19,135
文書広報費	2,749	・わかりやすい広報紙の作成及び発行	広報等発行費 2,562
財産管理費	44,385	・桜井郷温泉民活関連用地取得	桜井郷温泉民活関連用地取得費 19,097
交通安全啓蒙普及費	194	・交通安全の意識を高める事故防止啓発用品の配布 ・中学校自転車通学用ヘルメット購入費補助	交通事故防止啓発用品費 59 中学校自転車通学用ヘルメット購入補助金 135
交通防犯施設整備事業費	700	・路面表示、反射鏡、防犯街路灯等の整備	交通安全対策等工事費 700
人材づくり事業費	156	・本村の未来を担う人材の育成と地域活性化へ繋がる事業等への補助	人材育成事業等助成金 100
景観づくり事業費	170	・電柱カラー化の推進	電柱カラー化推進負担金 150
IT推進事業費	11,046	・LGWAN及び総合行政システムにかかる経費	基幹業務保守管理委託料 2,470 基幹業務電算機器賃借料 4,894
参議院議員通常選挙費	4,386	・参議院議員通常選挙の執行	参議院議員通常選挙の執行経費 4,386
<b>消防費</b> 消防施設整備事業費	3,103	・消火栓の修繕 ・安全な暮らしを守るための消防施設の整備	消火栓補修工事費負担金 2,400 消火栓ホース・格納庫・ノズル購入補助金 252
災害対策費	7,839	・災害時における食糧、毛布等の備蓄品購入 ・防災行政無線の維持管理	AED消耗品費 756 災害避難施設備品購入費 3,500



【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 地域福祉事業費	12,825	・地域福祉事業の円滑確実な実施	社会福祉協議会補助金 6,549 地域福祉推進事業補助金 500 戦没者追悼法要委託料 350 地域包括支援センター運営委託料 5,000
老人福祉事業費	6,835	・在宅老人福祉事業(村単)	長寿祝品 740 在宅介護支援金 3,000 敬老会執行経費 1,700
在宅老人福祉事業費	4,629	・在宅高齢者に対する各種生活支援事業及び各施設の運営	寝たきり一人暮らし老人寝具乾燥事業委託料 204 外出支援等サービス事業委託料 2,042 在宅老人生活支援事業委託料 1,562
老人施設入所措置費	33,685	・特別養護老人ホームへの建設費償還等の負担	桜井の里福祉会桜井の里特養建設費償還負担金 19,207 桜井の里福祉会分水の里特養建設費償還負担金 6,128 ふれあいプラザ建設費償還負担金 8,349
老人クラブ助成事業費	1,560	・老人クラブ連合会及び各単位クラブ(12クラブ)と連携を図りながら、生きがいづくりの場の提供や助成事業を実施	老人クラブ運営費補助金 600 老人クラブ連合会活動促進費補助金 800 高齢者地域ふれあい事業費補助金 160
後期高齢者医療費	97,333	・広域連合へ納付する事務費、療養給付費、保険基盤安定繰出金を計上	広域連合共通費負担金 7,075 後期高齢者療養給付費負担金 70,317 保険基盤安定繰出金 16,506
障害者医療費助成事業費	18,832	・重度心身障害者の保健及び福祉の向上を図ることを目的に重度心身障害者に対し医療費を助成	重度心身障害者医療費助成金(県障) 15,676 精神障害者医療費助成金(村単) 2,640
在宅障害者福祉(村単)事業費	811	・重度心身障害者世帯の経済的負担の軽減を目的に扶養共済の助成や在宅介護手当の支給	心身障害者扶養共済助成金 174 在宅重度心身障害児・者介護手当 240 在宅心身障害者配食サービス事業委託料 390
障害者自立支援事業費	101,771	・障害者自立支援法に基づく各サービスの実施と給付	介護訓練等給付費 96,276 補装具給付費 1,450 自立支援医療給付費 1,320

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
民生費 地域生活支援事業費	7,903	・障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう各種サービスの実施	日中一時支援事業委託料 573 移動支援事業委託料 324 相談支援事業委託料 1,300 地域活動支援センター負担金 2,439 重度身体障害児者日常生活用具給付費 1,820 身体障害者用自動車改造等助成事業費 200 高齢者・障害者住宅整備助成事業 1,000
高齢者福祉施設費	28,897	・高齢者福祉施設の管理運営	観山荘管理運営費 6,190 生活支援ハウス運営委託料 7,542 高齢者総合生活支援センター管理運営費 15,165
ひとり親家庭福祉費	4,217	・ひとり親家庭の保健の向上と経済的な軽減や福祉の増進を図ることを目的とした医療費助成事業	ひとり親家庭医療費助成金 3,984
地域交流施設管理費	3,347	・地域交流施設の管理運営費	夢の木はうす管理費 2,184 地域交流センター管理費 1,163
保育園費	235,841	・3保育園の管理運営	保育園管理運営費 235,841
児童手当支給事業費	144,936	・児童手当手当支給事業	児童手当 144,000
放課後児童クラブ運営費	23,307	・就業等により昼間保護者のいない家庭の小学校低学年児童の健全育成を図るため放課後児童クラブを3箇所で開催	弥彦キッズ、矢作キッズ、夢の木キッズ運営経 23,307
子育て支援センター運営事業費	10,252	・子育て支援センターの管理運営	子育て支援センター管理運営費 10,252
乳児紙おむつ支援事業費	2,958	・子育てを担う若い世代を支援するため、乳児紙おむつ購入に要する経費助成	乳児紙おむつ購入費助成金 2,958

【住民福祉課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 歳 出
衛生費 健康増進事業費	21,399	・高齢者医療確保法に基づく村民の健康増進のため の特定健診、特定保健指導、健康相談 (喀痰細胞診、肝炎ウイルス、前立腺がん検査を同時実施) ・健康増進法に基づく各種がん検診の実施	特定健診経費 3,092 健康相談、健康教育、訪問指導経費 1,647 各種がん検診委託費 11,831
予防接種事業費	18,538	・法定伝染病（結核予防法による接種は除く）予防 のためワクチン接種委託事業 ・子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎ワクチン接種委託事業 ・子どものインフルエンザ予防接種補助（子育て支援）事業 ・高齢者のインフルエンザ予防接種助成事業 ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種助成事業	医療機関個別接種委託料 8,473 医療機関個別接種委託料 5,230 ワクチン接種費用助成 720 ワクチン接種費用助成 3,726 ワクチン接種費用助成 300
結核予防事業費	456	・結核予防のための胸部X線撮影及びこれに準ずる検査 事業	X線間接、直接撮影他委託料 456
精神保健事業費	461	・地域の自殺予防対策の講座・相談事業	医師、精神相談員報償費 334
母子保健衛生事業費	8,633	・乳幼児、妊婦健診の実施及び育児教育、相談の実施、 赤ちゃんマッサージ教室の実施 ・乳児及び妊婦の医療機関への健康診査委託事業 ・特定不妊治療費助成事業	各種健診事業費 1,843 医療機関健康診査委託料 6,004 保険適用外治療費補助金 480
う蝕予防事業費	660	・乳幼児、妊婦の歯科検診事業及びフッ素塗布の実施	歯科検診医師等報償費 483 フッ素塗布及び洗口材料費 120
子ども医療費助成事業費	24,090	・子ども医療費助成事業 ・育成医療・養育医療費助成	子ども医療費助成金 22,236 育成医療・養育医療費助成金 361

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>労働費</b> 労働諸費	28,203	・新卒就職者の激励と今後の雇用促進 ・緊急雇用創出事業委託料 ・高齢者の雇用促進 ・労働者の労金利用預託	新卒就職者激励会・雇用促進懇談会経費 100 緊急雇用創出事業委託料 4,000 弥彦村シルバー人材センター補助金 3,400 労働金庫預託金 20,000
<b>農林水産業費</b> 農業振興事業費	27,732	・農業の振興を総合的に図るため各種事業の支援	除草機械購入費 850 農業振興協議会負担金 1,450 農林水産業振興資金利子補給 238 農林水産業総合振興事業補助金 25,035
朝市・缶詰加工・生活 アドバイザー事業費	1,192	・缶詰加工・生活アドバイザー事業の推進	缶詰加工技術指導員賃金 252 缶詰加工用材料費 610
有害鳥獣等駆除及び 共同防除事業費	1,408	・有害鳥獣駆除並びに共同防除事業の推進  ・畜産の法定伝染病予防の推進 ・農業資材廃棄物処理への助成	有害鳥獣駆除資材及び委託料 534 共同防除推進事業補助金 300 法定伝染病予防事業補助金 134 農業資材廃棄物処理補助金 240
新規就農総合支援事業費	3,020	・新規就農者の経営安定のための給付金	青年就農給付金 3,000
農地費	17,813	・農道整備費 ・土地改良事業費償還金	農道砂利敷代 1,000 一般農道整備事業償還負担金 3,338 かんがい排水事業償還負担金 11,386 ため池整備事業償還負担金 844
国・県営土地改良事業費	26,915	・国・県営等農道・用排水整備事業に伴う負担金 ・経営体育成基盤整備事業負担金	国営西蒲原排水事業負担金 10,604 県営農地防災排水事業負担金 1,396 県営かんがい排水事業負担金 431 経営体育成基盤整備事業負担金 13,795 国営造成施設管理体制整備促進事業負担金 529
農地・水保全管理 支払事業	3,911	・農地・水保全管理支払事業負担金	共同活動支援分担金 2,995 向上活動支援分担金 916

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 歳 出
<b>農林水産業費</b>			
環境保全型農業 直接支払事業	1,000	・環境保全型農業直接支払対策負担金	環境保全型農業直接支払対策負担金 1,000
水田農業構造 改革推進事業費	21,890	・水田活用所得補償事業への上乗せ助成 ・各集落単位による戸別所得補償制度推進活動の助成 ・弥彦村水田農業推進協議会への助成	水田農業構造改革補助金 18,410 水田農業構造改革推進費補助金 1,560 戸別所得補償制度推進事業補助金 1,400 米政策改革推進協議会等支援事業補助金 300
農業経営基盤 強化対策事業費	1,110	・認定農業者への利用権設定による規模拡大 推進の助成	経営規模拡大促進事業補助金 1,000
農地集積総合対策事業	2,100	・農地集積に係る協力金	農地集積協力金 1,800 人・農地プラン作成事業費 300
農村環境改善施設 管理費	6,731	・農村環境改善施設の維持管理	農村環境改善センター管理費 5,299 御新田広場管理費 1,432
林業振興費	3,166	・松くい虫被害の拡大防止及び防除、危険木処理 ・黒滝城址森林公園管理事業	松くい虫防除他委託料 900 黒滝城址森林公園管理委託料 497 城山森林公園修繕工事費 1,500
<b>商工費</b>			
商工振興費	143,916	・信用保証協会利用の借入者に対する保証料の補給 ・弥彦村商工会の育成補助 ・商工業者への融資預託	県信用保証協会保証料負担金 2,000 商工会補助金 6,100 産業育成資金預託金 50,000 弥彦村商工観光振興資金預託金 60,000
観光施設管理費	9,413	・観光施設等補修  ・観光施設維持管理委託	弥彦山頂大平園地作業路修繕 200 街路灯修繕 1,200 観光案内看板補修 700 山頂公園・駅前駐車場運営管理委託 1,370 公衆トイレ清掃業務委託 1,670

【産業振興課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 歳 出
<b>商 工 費</b> 観 光 振 興 事 業 費	47,307	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マスメディアによる宣伝</li> <li>・ 印刷物による宣伝</li> <li>・ 観光イベント事業推進にかかる事業費</li> <li>・ 観光協会への観光誘客活動に対する補助</li> <li>・ 弥彦温泉振興に対する補助</li> <li>・ 菊づくり等後継者育成に係る事業費</li> <li>・ 全国門前町サミット事業費</li> </ul>	看板広告料 567 テレビ・新聞・雑誌等広告料 3,553 宣伝ポスター作成代 2,200 燈籠まつり協賛行事負担金 7,600 湯かけまつり負担金 1,000 菊まつり負担金 4,000 観光協会補助金 5,100 弥彦温泉観光旅館組合補助金 3,400 菊づくり等後継者育成事業費 1,197 全国門前町サミット事業費 14,000
観 光 振 興 施 設 管 理 費	4,294	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業経費</li> <li>・ 委託料</li> </ul>	イベント事業経費 500 警備委託料 126 消防設備点検委託料 63 清掃委託料 120 施設管理委託料 1,300
公 園 管 理 事 業 費	9,137	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公園の維持管理、施設修繕にかかる経費</li> </ul>	弥彦公園管理費 7,455 森林公園管理費 1,349 大戸ファクトリーパーク管理費 333

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 歳 出
<b>衛生費</b> 環境衛生対策費	4,072	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの分別収集に対する啓発用品の配布及び環境整備のための自動車借上経費</li> <li>資源回収でごみの減量化、リサイクル活動に要する経費</li> <li>大字並びに町内会が行う環境整備事業等への補助</li> <li>ごみ有料化還元策事業</li> </ul>	ごみ収集カレンダー等印刷製本費 541 環境整備自動車等借上料 1,000 ごみステーション設置等補助金 125 資源回収地区活動費補助金 950 予防薬剤購入補助金 550 予防機購入補助金 50 コンポスト購入補助金 27 電動式生ごみ処理器購入補助金 70
塵芥処理費	86,700	<ul style="list-style-type: none"> <li>塵芥収集業務委託料</li> <li>資源ごみ収集業務委託</li> <li>粗大ごみの戸別収集業務委託</li> <li>燕・弥彦総合事務組合の運営負担金</li> </ul>	塵芥収集業務委託料 20,500 資源ごみ収集業務委託料 2,100 粗大ごみ収集業務委託料 2,100 燕・弥彦総合事務組合負担金(火葬場負担金) 2,735 燕・弥彦総合事務組合負担金(斎場建設特別負担金) 30,148 燕・弥彦総合事務組合負担金(ごみ処理費分) 22,286 燕・弥彦総合事務組合負担金(長寿命化対策) 5,148 燕・弥彦総合事務組合負担金(不燃物処理事業費分) 1,683
し尿処理費	10,861	<ul style="list-style-type: none"> <li>し尿等の処理委託</li> <li>し尿等の収集業務委託</li> </ul>	し尿処理委託料(し尿処理分) 4,800 し尿収集業務委託料 6,061
<b>農林水産業費</b> 国土調査事業費	14,726	<ul style="list-style-type: none"> <li>地籍調査事業(大字麓・観音寺地区)</li> </ul>	第33計画区(麓水ヶ入周辺)面積計算図面作成 1,436 第34計画区(観音寺上山周辺)細部測量 3,027 第35計画区(観音寺中沢周辺)現地調査等 8,477
林道管理費	1,060	<ul style="list-style-type: none"> <li>林道6路線の維持管理</li> </ul>	林道維持修繕費 1,000

【建設企業課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主 な 事 業 内 容	主 な 歳 出
土木費 道路維持事業費	52,028	・村道の維持管理	道路維持修繕費 13,000 村道草刈業務委託料 1,263 道路補修工事費 35,000
道路新設改良事業事務費	1,676	・道路改良等の事務費	村道台帳電算処理業務委託料 1,000
道路新設改良事業費	97,500	・快適な集落環境を創るための村道改良整備	村道改良測量設計等委託料 7,000 道路新設改良工事費 90,000
除 雪 経 費	83,328	・村道除雪業務  ・消雪パイプ等消雪施設の管理  ・冬期間の安全で円滑な道路交通を確保するための消雪施設の整備	除雪車修繕費 3,360 除雪車委託料 2,469 除雪車借上料 1,240 除雪車リース料 5,508 消雪パイプ電気料 5,145 消雪パイプノズル調整業務委託 2,518 消雪施設整備工事費(消雪パイプリフレッシュ事業) 47,000 消雪施設修繕工事費 10,000
河 川 整 備 費	1,106	・普通河川の維持、土砂上げ	河川土砂上げ費 1,000
住 宅 総 務 費	4,830	・木造住宅の耐震化及び快適な住環境づくりの推進	木造住宅耐震診断改修補助金 1,000 住宅リフォーム助成金 3,000
村 営 住 宅 管 理 費	2,209	・村営住宅の維持管理	村営住宅維持修繕費 2,000
弥彦公園整備事業費	102,100	(都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業) ・老朽化に伴う園路(階段)整備工事 ・園路バリアフリー化 ・防災用整備工事	園路(階段)既存施設改築及び更新工事費 20,000 園路バリアフリー化工事費他 78,000 防災機能向上施設整備工事費 2,000
下水整備事業費	23,000	・宅地雨水排水対策	排水路整備工事(矢作、美山) 23,000



【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>教育費</b> <b>(教育総務費)</b> 事務局費	50,211	・大学生、高校生、専門学生等への奨学金の貸付 ・準要保護児童生徒就学援助及び特別支援学校就学援助	奨学貸付金 7,560 就学援助費、特別支援学校就学援助費 4,910
学 校 費	29,126	・小学校(4名)中学校(4名)に学習指導支援講師を配置 ・管理指導主事配置 ・図書室司書配置 ・子育て支援相談員の活用 ・語学指導助手(ALT)による小・中学校英語指導	学習指導支援講師賃金 17,280 管理指導主事賃金 2,998 司書賃金 1,398 スクールソーシャルワーカー賃金 324 語学指導助手賃金 1,478
心の教育推進事業費	900	・小学校低学年・保育園鑑賞会 ・ふれあい音楽の集い ・生活指導講演会	出演料等 400 事業費 200 講師謝礼等 300
<b>(小学校費)</b> 施設管理費	15,808	・施設の維持・修繕 ・施設管理等委託 ・管理備品購入	校舎施設・設備修繕費 800 施設管理委託費 1,951 児童用机・椅子セット他 1,854
一 般 管 理 費	20,816	・特別支援介助員配置(6名)	特別支援介助員賃金 7,590
環 境 整 備 事 業 費	3,000	・環境整備工事	大型扇風機設置工事費 3,000
教 育 振 興 事 業 費	5,250	・教育振興に要する経費 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等 ・通学バス借上げ	指導教材費 955 教材備品、図書購入費 1,200 学力検査費・スポーツテスト委託料等 986 通学バス借上料 706
給 食 費	18,709	・美味しく安全な給食の提供	臨時調理員賃金 4,484 調理室・設備修繕 754 自主流通米補助金 243

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>(小学校費)</b> 総合的学習支援事業費	700	・総合的学習支援事業費	消耗品、印刷製本費 400 講演会経費 300
<b>(中学校費)</b> 施設管理費	12,380	・施設管理委託 ・施設の維持・修繕	施設管理委託費 3,721 校舎施設・設備修繕費 1,173
一般管理費	15,663	・特別支援介助員配置(2名) ・管理備品購入	特別支援介助員賃金 2,541 生徒用机・椅子セット他 1,396
教育振興事業費	3,335	・教育振興に要する経費  ・各種大会出場参加費・交通費補助 ・学力検査補助・スポーツテスト結果集計経費等	指導教材費 488 教材備品、図書購入費 538 校外活動補助金 900 学力検査費・スポーツテスト委託料等 532
給食費	15,770	・美味しく安全な給食の提供	臨時調理員賃金 2,269 調理室・設備修繕 608 自主流通米補助金 179
総合的学習支援事業費	260	・体験学習事業謝礼 ・総合的学習支援事業費	講師謝礼 20 消耗品、印刷製本費他 240
<b>(社会教育費)</b> 図書室運営事業費	735	・図書購入等	図書購入費 600
美術企画展事業費	3,400	・第11回「弥彦を描く」公募展経費 ・2013写生会「弥彦を描く」経費 ・企画展経費	公募展事業経費 1,500 写生会経費 300 美術企画展経費 1,400
その他事業費	300	・新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦	新潟県アマチュア囲碁将棋名人戦事業費 300
社会教育事業費	781	・成人教育関係事業 ・青少年教育関係事業 ・地域子ども会(育成会)活動費 ・子どもの心を育てるブックスタート事業費 ・成人式経費 ・ふるさと太鼓育成補助金	講師謝金、事業経費等 63 講師謝金、事業経費等 85 地域子ども会・育成会活動経費 180 ブックスタート事業経費 63 成人式経費 238 弥彦山太鼓育成補助金 30

【教育課】

(単位：千円)

事業別予算名	総事業費	主な事業内容	主な歳出
<b>(社会教育費)</b> 文化財保護総務費	747	・弥彦参道杉並木保存事業	弥彦参道杉並木保存会補助金 300
二本松樹勢回復事業	1,150	・村指定天然記念物矢作二本松の樹勢回復	スミパイン剤、殺菌殺虫剤の散布他委託料 1,113
文化会館管理費	29,835	・文化会館管理費	諸設備等保守点検委託料 5,830 舞台関係保守点検委託料 2,119 舞台機構設備改修工事費 2,618
自主事業費	258	・マイタウンコンサート開催事業	事業経費 258
美術館管理費	6,792	・管理運営経費	管理人賃金 2,370 企画事業費 2,649
旧武石家住宅管理費	2,174	・管理運営経費	管理委託料 1,313
旧武石家住宅公開 ・活用事業費	617	・旧武石家と公民館麓支館民俗資料館展示室を関連させた、公開と活用事業の実施	各種イベント開催経費 257
<b>(保健体育費)</b> 保健体育総務費	8,529	・スポーツ少年団補助金	単位団体補助金 160
生涯スポーツ 振興事業費	4,908	・スポーツ推進員費 ・村民体育祭開催経費 ・弥彦ワールドカップ開催経費 ・各種大会開催経費 ・体育協会加盟クラブ強化費、各種大会運営委託費	推進員、指導者謝礼 1,520 村民体育祭経費 878 弥彦ワールドカップ経費 480 生涯スポーツ事業費 350 体育協会委託料 1,520
ジュニアスポーツ競技事業費	539	・ジュニアスポーツ振興事業	ジュニア自転車競技事業費 539
体育施設管理費	13,517	・村民総合グラウンド、森林公園テニスコート、サンビレッジ他管理経費	施設修繕費 492 体育施設管理委託料 5,898